

平成 15 年 11 月吉日

関係各位

富山大学理学部長 平井美朗
富山大学教育学部長 山西潤一

シンポジウム
高校-大学連携により新しく生まれた教育の可能性を探る
- 高校における新しい理科・数学教育の試み -

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

近年、高校-大学連携による新しい教育方法への取り組みが全国的に試みられてきております。富山大学理学部でも県内高等学校との連携教育が本格的に始まりました。本年度は大学での実験実習や野外実習などが実施されましたが、これらの連携教育を概観し、その教育効果や問題点について検討し、教育的可能性について議論したく、下記のシンポジウムを企画しました。高校・大学の教員同士の交流の場を通して今後の高大連携教育の推進を図りたく思います。興味ご関心をお持ちの先生方の多数の参加を期待しています。

敬具

記

シンポジウム： 高校-大学連携により新しく生まれた教育の可能性を探る
- 高校における新しい理科・数学教育の試み -

パネリスト： 以下のような内容で問題提起と自由討論を行います

コーディネータ： 富山大学理学部助教授 森脇喜紀

富山大学教育学部長 山西潤一： これからの高大連携教育のあり方

富山大学理学部教授 樋口弘行： 大学が提供する化学教育

富山高校教諭 松本司朗： スーパー・サイエンスハイスクールが高大連携講座で目指すもの・その効果

富山東高校教諭 寺崎清光： サイエンスパートナーシッププログラムの状況と学内教育での位置づけ

入善高校教諭 山口康子： 自然科学コース行事と SPP 事業の状況と位置づけについて

高岡高校： スーパー・サイエンスハイスクールでの高大連携講座の位置づけ

会 場： 富山大学 総合研究棟 6F クリエーションルーム (富山市五福 3190)

日 時： 平成 15 年 12 月 6 日(土) 15 時 ~ 17 時

参加費： 無料

主催： 富山大学理学部、富山大学教育学部、富山大学地域連携推進機構

共催： 日本科学教育学会北陸甲信越支部

後援： 富山県教育委員会

注：シンポジウム終了後懇親会を予定しております。

会場：富山大学 総合研究棟 7F クリエーションルーム

懇親会参加費：1,000 円

参加ご希望の方は、氏名(フリガナ)、所属、Tel, Fax, e-mail、懇親会の参加の有無を
11月28日(金)までに、下記連絡までお知らせ下さい。

問い合わせ・連絡先:

富山大学理学部 (〒930-8555 富山市五福 3190)

森脇喜紀

Tel, Fax 076-445-6590 (または 事務室 tel 076-445-6547 担当高島)

e-mail: moriwaki@sci.toyama-u.ac.jp

以上